



看護とちぎ



「田川沿いの桜」

CONTENTS

- 2 会長あいさつ
- 3 通常総会提出議題
- 4 平成24年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム
平成24年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム
- 5 平成24年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧
- 6 平成25年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員
- 7 ご存じですか？介護保険制度！
平成24年4月1日より公益社団法人栃木県看護協会としてスタートしました
- 8 お知らせ

会員数 9,512人 (H24.4.2現在)

保健師	437人 (3人)
助産師	276人
看護師	7,923人 (526人)
准看護師	876人 (62人)

男子は()で再掲



平成24年度栃木県看護協会総会に向けて

公益社団法人栃木県看護協会 会長 河野 順子



会員の皆様の日頃からのご協力を感謝申し上げます。

今年の冬は例年になく厳しい寒さが続きました。被災地の仮設住宅の皆様や豪雪地帯の高齢の方々には、春が待ち遠しいことと拝察します。

さて、栃木県看護協会ではこの数年力を注いできた「公益社団法人」の認定の答申が出されました。平成24年4月1日から「公益社団法人栃木県看護協会」として事業を運営してまいります。「公益法人」とは、文字どおり「公益を目的とする事業を行う法人」のことをいい、今後さらに、大事な会員の皆様の会費を有効に活用することが事業運営上も大切なことと思っております。事業の内容でも企画する側、それを活用する側とも今まで以上に公益的であることを意識し、活動されることと思っております。

最近ますますメディアに看護職が掲載される機会は多くなっています。高齢者や療養者が在宅で過ごしたいと願う社会の要請に看護職は応えていくことが必須です。社会的活動を行うには信頼が大切です。その意味では、社会的信頼を得ておりますので追い風にも見える看護職において、先人の努力や苦勞が実ってここまで来たものと思っております。栃木県看護協会がこれから多面にわたって、後輩たちまでにも大いなる好影響をもたらすものと確信しております。

昨年度は4医療施設の参加を得て、ワークライフバランス推進ワークショップを行いました。4ヵ月後のフォローアップワークショップでは、中間報告として成果が発表され、実践された医療施設には大変有効であったと思います。WLB推進委員会に社会経済福祉委員会を加え、平成24年度も継続的に実施し、新たに4施設を募集し、ワークショップを開催致しますのでぜひご参加下さい。

定款にもあります地域ケアサービスでは、在宅ケアの推進と支援はこれからますます需要があり、とちぎ訪問看護ステーション（8か所）をキーステーションとして充実していきたいと思っております。在宅では看護と介護の連携が避けて通れません。在宅療養では訪問看護が主体的になって、介護職への援助も担いながら連携していくこととなります。組織拡大では、皆様のご協力を得て平成23年度に会員が一万人を超えました。多くの会員が自ら参画する協会の事業運営に当たれるよう地区支部の事業も充実して行く考えです。地区支部、協会事業がみえる運営をしてまいりたいと思っております。

これからさらなる皆様のご協力をいただき、「公益法人」に相応しい事業運営をしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



通常総会提出議題

公益社団法人日本看護協会の平成24年度通常総会は、6月5日(火)6日(水)に千葉県の幕張メッセで開催され、栃木県看護協会通常総会は、6月16日(土)とちぎ健康の森講堂において開催いたします。会員の皆様に提出議題を十分にご検討いただけますよう、その内容についてお知らせします。

第一号議案

公益社団法人栃木県看護協会総会運営規則(案)

第二号議案

平成24年度事業計画(案)

[重点事業]

I. 公益目的事業

1. 看護の労働環境の改善及び雇用の質の向上等確保定着事業の推進

看護の労働環境を整えることは、働く看護職の最も基本的なことです。また、看護職の確保定着にも大きな関係性もっております。具体的事業として、23年度と同様ワークライフバランス推進事業を行います。

2. 看護職の安全性・専門性の向上と実践能力の強化に関する事業

高度医療の急展開に伴い、また、チーム医療が推進されている中で、その中心的役割を持つ看護職は安全を確認し、専門的知識技術能力を高める必要があります。現場で役立つ研修の充実に取り組みます。

3. 在宅ケアの推進と支援に関する事業

24年度の診療報酬改定にも大きく評価されているとおり、地域完結型の医療において多職種と連携を密にして在宅ケアを充実します。

4. 看護を普及啓発し、県民への健康づくり支援

地域に密着した看護活動をより知ってもらい、県民への健康づくりに取り組んでまいります。24年度は地区支部活動を通して、より充実した取り組みを行います。

II. その他の事業

1. 会員の増加と会員の福利厚生事業

24年度より公益社団法人栃木県看護協会として、名実ともに着実な事業を展開します。23年度に会員が1万人を超えました。多くの看護職が会員として有機的に活動できることを期待します。

2. 栃木県看護協会研修センターの整備について

平成13年9月4日研修センター(栃木県看護協会第2会館)として誕生した、宇都宮市吉野町に設置されている研修センターの整備に取り組みます。現在、50席の研修室をより多くの会員が利用できるために120席に増設します。また、地域住民や他団体が利用できるよう整備に取り組みます。

[主な事業]

1. 第26回看護大会及び第22回「看護の日」記念事業

期 日 5月12日(土)
場 所 栃木県総合文化センター メインホール
記念公演 「いまを生きる、共に生きる」
講 師 森のイスキア 佐藤 初女
「ふれあい看護体験」発表

高校生2名、看護学生1名の発表

2. 栃木看護学会学術集会

期 日 11月21日(水)・22日(木)
場 所 栃木県教育会館

テーマ 「生涯にわたって支える看護」

ー地域で暮らす人々のためにー

シンポジウム 看護実践を可視化するための試み

集会長講演 集会長 山崎 初江(足利市役所)

「生涯にわたって支える看護」

ーその人らしい豊かな暮らしに寄り添うためにー

看護研究発表

3. 認定看護管理者研修

「ファーストレベル教育研修」

期 日 6月21日(木)～11月2日(金)25日間(150時間)

場 所 とちぎ健康の森他

「セカンドレベル教育研修」

期 日 8月31日(金)～12月8日(土)30日間(180時間)

場 所 看護協会研修センター他

[県受託事業]

1. 看護教員養成講習会

期 日 平成24年4月～平成25年3月

場 所 栃木県立衛生福祉大学校、県内看護学校(実習)

2. 訪問看護師養成講習会

期 日 6月6日(水)～7月20日(金)32日間

場 所 看護研修センター、とちぎ健康の森 他

3. ALS患者等在宅療養支援研修

4. 栃木県看護職員実務研修

3コース 県央・県南・県北で実施 各施設で5日間

内 容 リスクマネジメント、感染看護、スキンケア、リーダーシップ

5. 看護職員再就業支援研修

6. 新人看護職員研修

7. 助産師就業支援研修

(3～7は日程が決まり次第お知らせいたします。)

第三号議案

平成24年度収支予算(案)

会員数は平成22年度県内の看護職就業者数の48.5%をめざし10,361人を目標として予算案を作成しました。

第四号議案

役員報酬等の上限額変更について(案)

第五号議案

監事報酬等の上限額変更について(案)

第六号議案

栃木県看護協会研修センター増改築計画について(案)

第七号議案

平成24年度役員等の選出

新役員改選並びに候補予定者は理事10人、監事1人、保健師職能6人、助産師職能4人、看護師職能6人、推薦委員7人の合計34人。



平成24年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム

開催日 平成24年6月16日（土）

種別	保健師	助産師	看護師	
会場	とちぎ健康の森 1階 大会議室	とちぎ健康の森 2階 教室A	とちぎ健康の森 2階 講堂	
プログラム	8:40 受付	8:40 受付	8:40 受付	
	9:00 オリエンテーション 開会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開会 委員長挨拶	9:10 オリエンテーション 開会 委員長挨拶	
	9:05 栃木県保健福祉部保健福祉課 人材育成担当 五月女祐子課長補佐挨拶 「保健師を取り巻く動向について」	9:05 日本看護協会助産師職能集会報告 9:15 栃木県看護協会助産師職能委員会報告 1.研修会報告 1)講演「～すてきな助産師～助産師力」 2)「助産師の縫合演習」 2.その他 1)「いいお産の日」イベント参加 ヒューマンフェスタ 2)助産師だより ミッドワイフトーク 3)ここのとりにネットワーク	9:20 日本看護協会看護師職能集会報告 9:30 栃木県看護協会看護師職能委員会報告 1.研修会：地区支部との交流会 テーマ 「地域の看護職の抱える問題は何か」 2.研修会 老人福祉施設・療養型病院等の 看護職との交流会 テーマ 「安全性を考え看護師として 取り組む認知症ケア」	
	9:20 新たな保健師活動のあり方に関する 合同拡大会議報告 報告者：真岡市役所 健康増進課 鱒淵 清子 係長	9:30 東日本大震災をうけて 災害対策を考える 『栃木県内施設の災害時の現状と対応』 講師 大田原赤十字病院 朝野 恵子 国際医療福祉大学病院 高野 和江	9:50 休憩	
	9:35 日本看護協会保健師職能委員会報告	10:00 休憩・移動		
	9:40 栃木県看護協会保健師職能委員会報告			
	9:50 休憩			
	公益社団法人栃木県看護協会設立記念行事			会場 とちぎ健康の森 講堂
		10:15 講師紹介 特別講演 「最近の日本看護協会の動き」 講師 公益社団法人 日本看護協会 会長 坂本 すが		
		11:45 質疑応答 11:55 閉会		

平成24年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 12:00 開場
オリエンテーション ● 13:00 開会
物故会員への黙祷
会長挨拶
来賓祝辞
来賓紹介（祝電披露）
（休憩） ● 13:30 議長団選出
議事録署名人選出
平成23年度総会議事録朗読
理事会報告
事業報告
推薦委員会報告
職能委員会報告
常任・特別委員会報告
地区支部活動報告
会計報告
監査報告 | <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度日本看護協会通常総会代議員報告
提出議案審議 第一号議案 公益社団法人栃木県看護協会
総会運営規則（案） 第二号議案 平成24年度事業計画（案） 第三号議案 平成24年度収支予算（案） 第四号議案 役員報酬等の上限額変更
について（案） 第五号議案 監事報酬等の上限額変更
について（案） 第六号議案 栃木県看護協会研修センター
増改築計画について（案） 第七号議案 平成24年度役員等の選出 ● 15:40 新役員の紹介
旧役員への謝辞
綱領の宣言
協会歌斉唱 ● 16:00 閉会 |
|--|---|



平成24年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧

推薦委員会は、平成24年度改選理事・監事・委員候補者の推薦並びに立候補者の受付について、委員会活動を進めてきました。公益社団法人栃木県看護協会定款第5章細則第8章第13条に基づき、理事10名、監事1名、保健師職能委員6名、助産師職能委員4名、看護師職能委員6名、推薦委員7名、計34名の候補者を推薦並びに立候補の受付をしました。

ここに、公益社団法人栃木県看護協会定款第5章並びに細則第8章第13条2項のとおり、候補者をお知らせします。

推薦委員長 市村 利枝

1. 役員 (11名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	第1副会長	石川 美知子	獨協医科大学日光医療センター	◎	
2	助産師職能理事	寒河江 かよ子	自治医科大学附属病院	◎	
3	看護師職能理事	渡邊 カヨ子	済生会宇都宮病院	◎	
4	理事	水戸 美津子	自治医科大学看護学部	◎	
5	理事	久保 智子	芳賀赤十字病院	◎	
6	理事	朝野 春美	自治医科大学附属病院	◎	
7	理事	関根 照代	小山市民病院	◎	
8	理事	小澤 伸子	足利赤十字病院	◎	
9	理事	山口 久美子	宇都宮社会保険病院	◎	
10	理事	村上 充子	国際医療福祉大学塩谷病院	◎	
11	監事	斎藤 由利子	上都賀総合病院	◎	

2. 推薦委員 (7名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	委員	市村 利枝	国際医療福祉大学塩谷病院	◎	
2	委員	増 淵 弥生	済生会宇都宮病院	◎	
3	委員	篠原 和子	自治医科大学附属病院	◎	
4	委員	中山 優子	栃木県立がんセンター	◎	
5	委員	野間 祥恵	宇都宮市役所	◎	
6	委員	早乙女 美智子	とちぎ健康福祉協会	◎	
7	委員	猪熊 洋子	佐野厚生総合病院	◎	

3. 保健師・助産師・看護師職能委員 (保6名・助4名・看6名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	保健師職能委員	戸 叶 順子	栃木市役所	◎	
2	委員	児 玉 みどり	安足健康福祉センター	◎	
3	委員	半 田 富美子	県東健康福祉センター	◎	
4	委員	菊 地 敬子	足利市役所	◎	
5	委員	富 田 倫子	県西健康福祉センター	◎	
6	委員	佐 山 由美子	栃木県立がんセンター	◎	
1	助産師職能委員	朝野 恵子	大田原赤十字病院	◎	
2	委員	小 堀 有紀	きうち産婦人科	◎	
3	委員	片 平 有紀	国際医療福祉大学病院	◎	
4	委員	塩 田 利江	足利赤十字病院	◎	
1	看護師職能委員	磯 部 由美子	国際医療福祉大学塩谷病院	◎	
2	委員	合 田 かほる	とちぎりハピリテーションセンター	◎	
3	委員	畔 上 明美	東部包括支援センター	◎	
4	委員	大 木 啓子	足利赤十字病院	◎	
5	委員	池 田 律子	自治医科大学附属病院	◎	
6	委員	平 澤 政子	藤井脳神経外科病院	◎	



平成25年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員

平成25年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員数について、定款・細則に基づき公益社団法人栃木県看護協会は「12名」の代議員数並びに同数の予備代議員数が決まり、公益社団法人日本看護協会長より通知がありました。

＜選出＞公益社団法人栃木県看護協会の推薦委員会で選出し、通常総会で承認をうける。

＜任期＞1年（再任は妨げない）

＜代議員数＞前々年度の12月末日現在の会員名簿より算出される。

なお副会長、専務理事、常任理事、職能理事、地区理事を含め正会員の中から推薦する。

代議員については、看護師2名、保健師、助産師、准看護師から各1名ずつは最低選出する。

（公益社団法人栃木県看護協会細則第4章第6条2項より）

※公益社団法人日本看護協会定款第4章細則第5章より

推薦委員長 市村 利枝

代議員

	氏 名	役 職
1	石 川 美知子	第1副会長
2	鱒 淵 清 子	第2副会長
3	宇 山 房 子	専務理事
4	谷田貝 貞 子	常任理事
5	北 山 幸 子	保健師職能委員長
6	寒河江 かよ子	助産師職能委員長
7	渡 邊 カヨ子	看護師職能委員長
8	坂 上 和 江	准看護師代表
9	山 口 久美子	宇都宮地区代表
10	上 杉 みつえ	県北地区代表
11	関 根 照 代	小山地区代表
12	大 関 京 子	栃木地区代表

予備代議員

	氏 名	役 職
1	朝 野 春 美	看護師代表
2	高 橋 信 子	保健師代表
3	野 間 祥 恵	保健師代表
4	片 山 美 代	栃木県看護協会
5	入 江 孝 子	保健師職能委員
6	大 山 洋 子	助産師職能委員
7	白 石 浩 子	看護師職能委員
8	平 澤 政 子	准看護師代表
9	柴 野 順 子	宇都宮地区代表
10	木 暮 正 子	県西地区代表
11	早 坂 常 江	県東地区代表
12	小 澤 伸 子	安足地区代表



ご存じですか？ 介護保険制度！

平成12年4月にスタートした介護保険制度。みなさんがより利用しやすいように制度の内容や保険料を見直してきました。平成24年度からは介護報酬の改定などの見直しが行われ、新たな第5期計画にもとづく運営がはじまります。

みなさんの健やかで安心した暮らしをお手伝いするための介護保険制度です。介護や支援が必要と認められたら、介護保険のサービスが利用できます。

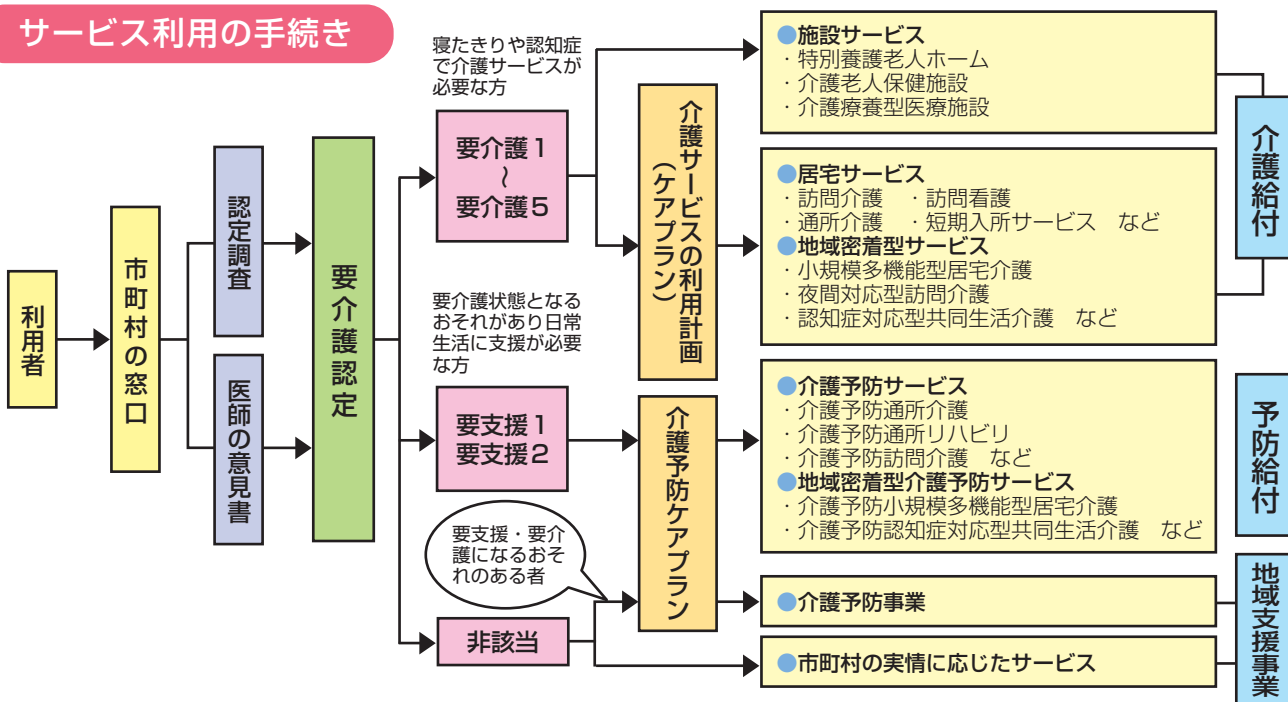
●第1号被保険者 (65歳以上の人)

サービスを利用できる人⇒第1号被保険者は、原因を問わず介護や日常生活の支援が必要となったとき、市町の認定を受け、サービスを利用できます。

●第2号被保険者 (40歳以上65歳未満の人・医療保険に加入している人)

サービスを利用できる人⇒第2号被保険者は、老化が原因とされる病気(特定疾病)により介護や支援が必要となったとき、市町の認定を受け、サービスを利用できます。

サービス利用の手続き



※詳しくは、お住まいの市町の介護保険担当課へお問い合わせください。

平成24年4月1日より 公益社団法人栃木県看護協会としてスタートしました

栃木県公益認定等審議会は平成24年2月13日付公認審第94号をもって、栃木県看護協会の公益社団法人への移行申請に対し「公益認定の基準に適合すると認めるのが相当である。」と、栃木県知事に答申しました。当協会は3月26日県から公益認定通知を受け、平成24年4月1日付で登記を行い、新たに公益社団法人栃木県看護協会として発足しました。

(文責：常任理事 谷田貝 貞子)



栃木県看護大会『看護の日』記念行事

2012.5.12(土) 会場：栃木県総合文化センター メインホール
時間：10:00～15:00 **入場無料**



撮影：古島万寿子

※ 記念講演 (13:30～15:00)

テーマ：「いまを生きる、共に生きる」

佐藤 初女 (桑のイスキア 主宰
青森明の星高等学校同窓会 顧問
社会福祉法人・桑聖母園 弘前大清水ホーム後援会 会長
ガールスカウト日本連盟 顧問)

小学校の教員を勤めたのち、ガールスカウト団体の代表、弘前学院短期大学
家庭科で染色非常勤講師を15年間続ける。一方、老人ホーム訪問などのボラ
ンティア活動が母体となって「大自然の中に、心癒める人の憩いの場をつく
りたい」という願いを実現させ、1992年 岩木山麓に「桑のイスキア」を
設立、奉仕活動を行う。
1995年 藤村 仁監督のドキュメンタリー映画「地球交響曲第二番」に出演。
2002年 NHKこころの時代～宗教人生～に出演。
2008年 NHKハイビジョン特集「初女さんのおむすび」 岩木山麓 めくもり
の食卓 に出演。
国内外の講演活動を続けている。

※ 栃木県看護大会式典 (10:00～11:20)

※ ふれあい看護体験発表 (11:35～12:00)

※ 「フラ&タヒチアンダンス」 (13:00～13:20)
マウススタジオ

※ まちの保健室 (10:00～13:00)

- ※ 健康相談・体脂肪測定
- ※ 助産師の仕事・タッチケア
- ※ AEDの実験
- ※ 災害支援ナース活動の紹介
- ※ 訪問看護と介護保険相談
- ※ 臓器移植のPR



※ お子様白衣モデル体験

～未来のナースの写真をどうぞ～
(10:00～13:00)

※ 進路・就職相談室 (10:00～13:00)

- ～育てよう看護のころ～
- ※ 看護師・保健師・助産師になるためには
- ※ 仕事のこと、気になるあれこれ
(現役看護職が対応します。)



※ ふれあい看護体験

県内42病院等にて実施
※詳細は栃木県看護協会にお問い合わせください。

主催：栃木県

公益社団法人栃木県看護協会 一般社団法人栃木県助産師会 特別社団法人日本精神看護技術協会栃木県支部
お問い合わせ先：公益社団法人栃木県看護協会 ☎028-625-6141

「看護協会ニュース 第69号」の訂正について

5ページ

常任委員会 訪問看護教育

【誤】訪問看護教育(5) 【正】訪問看護教育(7)

20ページ

栃木県看護教員養成講習会開催のご案内

問い合わせ先

【誤】☎028-628-0077 【正】☎028-658-0077

平成23年度物故者氏名

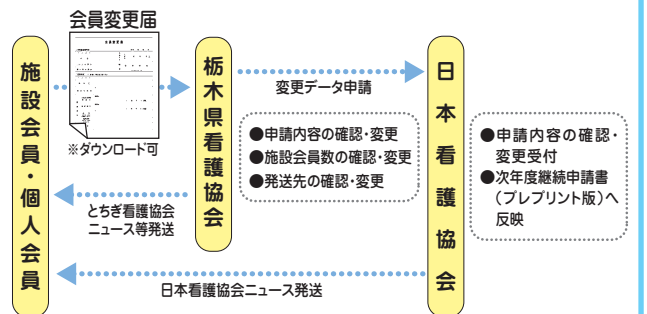
渡邊 恵子 平成23年4月25日 41才
所属 大田原赤十字病院

宇賀神美恵子 平成23年9月25日 48才
所属 上都賀総合病院

会員登録のお知らせ

登録施設に変更がある方は手続きください

会員変更届、提出の流れ



【会員変更届提出の注意事項について】

- ① 会員変更届はご本人が提出してください。
 - ② 会員変更届はFAXでも受付けていますが、できるだけ郵送で送付ください。
 - ③ 電話による変更手続きはできません。
- ※ 会員変更届は、栃木県看護協会ホームページよりダウンロードができますのでご利用ください。

▶ <http://www.t-kango.or.jp>

ご不明な点はお電話でご相談下さい

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1
とちぎ健康の森 4階

TEL 028-625-6141 FAX 028-625-8988

公益社団法人栃木県看護協会 会員登録担当

5月6日(日)～5月12日(土)は
看護週間

24時間、患者さんに寄り添い、目で見ても、手で触れて、
会話をしている。顔色、肌のツヤ、ちょっとした表情の変化や、声のハリ。
患者さんのいちばん近くにいるから、わかるもの。
それは時として、大切な治療の手がかりにもなります。
カラダだけではなく、ここまで見守り、支える。
それが看護の仕事です。

5月12日は
看護の日

www.nurse.or.jp